



平成30年度

イノベーションによる 地域産業の振興

地域経済に活力を取り戻し、地域に安定した雇用機会を提供するためには、市町村において、社会や産業構造の変化に敏感に反応し、新たな産業の創出や商品開発、既存産業の再構築、さらには人材育成等の対策を講じる必要があります。

この研修では、多様な機関や事業者と連携し、協働することにより、現状から一歩進んだ各地域の特性を生かした産業の新基軸を探る方策について考えます。

研修の ポイント

- 地域産業の動向を把握する。
- 多様な主体との連携・協働の手法を身に付ける。
- 最新技術の活用を学ぶ。

開催要領

日程 平成31年1月15日(火)～1月17日(木) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 産業振興に関わる業務に関係する市区町村の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年11月30日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成31年

1月

15日(火)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・入寮オリエンテーション

13:00～15:35

講義 **これからの地域産業のイノベーション**

一般財団法人日本経済研究所技術事業化支援センター
エグゼクティブフェロー 島 裕 氏

地域産業を取り巻く現状と課題についてお話しいただきます。また、少子高齢化、行財政の逼迫など構造的課題を抱える地域における新たな産業創出に向けた、固定観念にとらわれないイノベティブな発想と、地域と企業の共創による価値創造についてお話しいただきます。

15:50～17:20

事例紹介 **南山城村版地域密着型イノベーション**

株式会社南山城代表取締役社長(元南山城村職員) 森本 健次 氏

南山城村では、道の駅を地域商社とした産業振興、村民の雇用や生活必需品を提供する場の創出、AIを活用することで地域と行政をつなぎ直し、買い物難民と交通弱者の課題解決に取り組まれています。地域に密着した連携、協働の手法や最新技術の活用についてお話しいただきます。

17:45～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成31年

1月

16日(水)

9:25～12:00

事例紹介 **地域資源と住民をつなぐ東近江市のまちづくり**

公益財団法人東近江三方よし基金(東近江市森と水政策課) 山口 美知子 氏

東近江市では豊かな自然を地域の財産と考え、地域資源と地域の人材を生かしたまちづくりを進めておられます。行政・企業・NPO等が連携し、高齢・障がい等のような状態でも安心して暮らせる循環環境型のまちづくりについてお話しいただきます。

13:00～14:10

講義 **地域ビジネス最前線事例紹介**

地域再生マネージャー 斉藤 俊幸 氏

地域企業だけが気づくことができる新しく面白いニーズが、世界に市場を拓く可能性を秘めています。地域ビジネスの最前線事例を交えながら、地域の特性を生かした新しい事業、新しい製品の開発と事業化等、自治体が講じるべき施策についてお話しいただきます。

14:25～18:00

演習 **地域資源を生かした事業作成ワークショップ**

地域再生マネージャー 斉藤 俊幸 氏

グループの中で、それぞれの自治体の地域産業について意見交換します。また、グループごとに「地域資源を生かした新たなビジネスモデル案」を作成します。

18:00～

課外学習

平成31年

1月

17日(木)

9:25～12:00

演習 **グループ発表・意見交換・講評**

地域再生マネージャー 斉藤 俊幸 氏

グループでの討議の結果について発表し、全体で情報共有します。

13:00～14:10

講義 **総括講義**

地域再生マネージャー 斉藤 俊幸 氏

講師から講評及びまとめのお話しをしていただきます。

14:10～14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

平成29年度研修受講者の声 ～研修アンケートから～

- イノベーションの定義についての説明から、実践的な話もしていただきとてもわかりやすかった。
- 政策を市民や事業者の皆さんにどうやってなじませていくか、という方法を検討していたので大変参考になった。
- 講師が魅力的で面白かった。このような公務員的でない発想に刺激を受けた。
- いろいろな状況下にある市町村の方々の意見を聞くことができ刺激になった。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。